

2022 年 4 月 6 日

各 位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について
～新高電気株式会社～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、新高電気株式会社様（代表取締役 高橋徳好）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

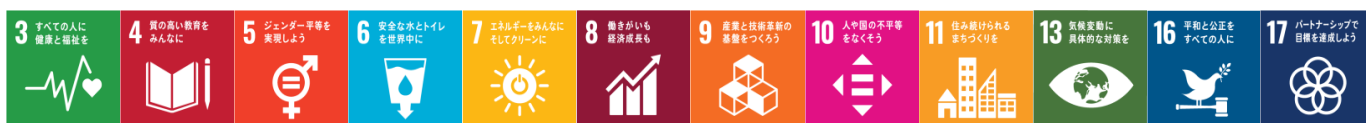
今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 会社概要

会 社 名	新高電気株式会社
所 在 地	岩手県花巻市大通り 1 丁目 4 番 15 号
代 表 者	代表取締役 高橋 徳好
業 種	電気設備工事業

2. 重点項目



3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、ロジックモデル分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

営業統括部（担当：佐藤 弘滋）
TEL：080-8603-1669



新高電気株式会社

代表取締役 高橋 徳好

(所在地：岩手県花巻市)



当社について

当社は、岩手県花巻市に本社を置き、昭和21年に創業した一般電気工作物、自家用電気工作物に対応する電気工事業です。平成20年には、電気通信工事部門を新設し、通信設備に関する技術・技能を蓄積することで、大規模な工事からオフィスビル、プラント設備、住宅・店舗等の各種電気設備、電気通信工事など幅広い受注体制を構築しております。

「電気のプロにならないか」をキャッチフレーズに、技術者を育成する教育環境を整備しており、地域のインフラを維持するとともに、地域の雇用の創出に貢献しております。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	温室効果ガス排出量の削減、エネルギー使用量の削減、水使用量削減や再生水利用
従業員の働きがい	女性活躍の推進、子育てと仕事の両立支援、従業員のキャリア開発
地域社会への貢献	従業員のボランティア支援、地域金融機関との連携、地域とのコミュニケーション
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、情報セキュリティ対策、デジタル技術の活用

新高電気株式会社 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2022年4月6日

新高電気株式会社

代表取締役 高橋 徳好

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

環境保護に配慮した事業活動に取り組むとともに、環境経営に関する社内浸透を進めます。

▼ 目標・取り組み内容

- ・エコドライブによるガソリン使用量・CO2排出量削減
- ・事務所の照明をLED照明に切り替え
- ・エコアクション認証による環境経営レポートの発信



従業員の働きがい

従業員のライフスタイルに応じた職場環境とダイバーシティの実現を意識した経営を目指します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・技術職の女性社員を増員する
- ・短時間勤務の期間を小学校就学前まで延長する
- ・全従業員のスキル取得一覧の作成



地域社会への貢献

地域活動への参画と持続的な事業活動により、雇用創出とライフラインの維持に貢献します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・地域の清掃活動への参加回数増加
- ・キャリア形成プログラムの確立による雇用創出
- ・地元高校生を対象としたインターンシップ制度の継続



コンプライアンス・ガバナンス

定期的なコンプライアンス研修の実施による社内教育の推進により、徹底した法令等遵守体制を確立します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・コンプライアンスマニュアルの定期的な改定
- ・情報セキュリティ研修の実施による情報漏えい防止
- ・ITを活用したデジタル教育の推進

